空き缶は"ゴミ"それとも"資源"

心がけしだいでどちらにもなります

1つぐらいならいいだろう――こんな軽い気持ちで捨てられた空き缶は、毎年10億個ともいわれています。これでは街がきれいになるはずがありません。

空き缶は再資源化が可能。ゴミ箱にきちんと入れれば、リサイクル・ルートに乗って新しい製品に生まれ変わります。

美しい環境を守るためにも、資源の浪費を防ぐためにも、空き缶は必ず決められた場所に捨てたいものです。

"村内クリーン作戦"を展開

去る、四月二十一日早朝より村内の主要道路をスポーツ団体、文化団体、小・中学生及び各種団体の協力により道路清掃（主に空き缶拾い）を行いました。

参加者約三百名が九つのグループに別れ約一時間清掃活動を行い多量の空き缶及びビンが集まり、あらためて不心得者の投げ捨てにはおどろかされました。

なお、この活動はふるさと運動の一環として行なわれたもので御協力下さいました皆様に厚く御礼申し上げます。

▲ 1時間の清掃活動で集められた空き缶の山

労働力調査にご協力を

6月から調査開始

労働力調査は、我が国人口のうち、働くことのできる人（労働力人口）はどのくらいあるか、そのうち実際に働いている人（就業者）はどのくらいあって、どんな仕事に就き、どのくらいの時間働いているか、又、失業者がどのくらいあるかなどを調べて、国の経済政策や雇用対策などのための基礎資料を得ることを目的として実施されています。

○調査月と調査区

6月～9月
月潟六番町と新道町、田園町の一部（二年目）

8月～11月
月潟七番町、新町、学校町田園町の一部（一年目）

10月～61年1月
大字西萱場（一年目）

○調査方法

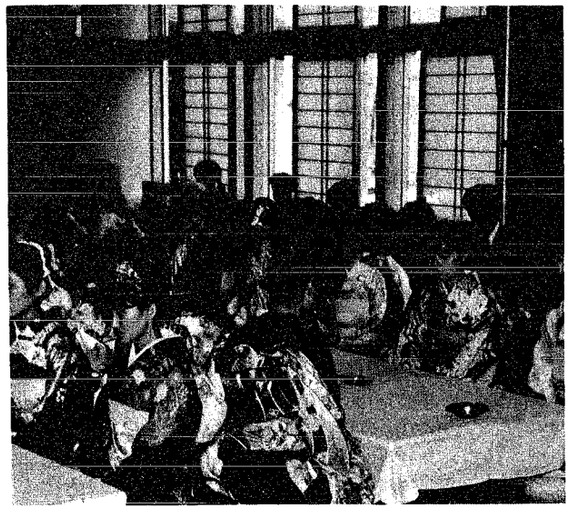
この調査では、同じ調査区を四か月間引き続き調査しますが、この四か月間を前期、後期の二か月間ずつに分けて、それぞれ別に選んだ抽出単位に居住する世帯及び世帯員の月末一週間について調査します。調査対象生帯には、調査員が訪問いたしますのでご協力をお願いいたします。

華やかさと、なつかしさ

新成人を祝う

去る、5月3日月寿荘で48名の新成人の出席で華やかに開催されました。

式典は村長をはじめ、中学時代の恩師ならびに大勢の方々から祝福の言葉をいただき新成人の自覚と責任を誓いあいました。



▲ 希望に胸をふくらませる新成人のみなさん

▲ 成人式の思い出に記念品の贈呈

▼ 謝辞を読む新成人の代表

一位を独占（3ha以上の部 3ha以下の部）曲通部落

60年度育苗品評会

さる4月30日、月潟村農業振興協議会主催による育苗品評会が開催されました。

3ha以上の部で14点、3ha未満の部で18点が出品され、は種量、根張、苗ぞろい、苗質、障害、管理の6項目の合計点を百点満点とし、西蒲原農業改良普及所の普及員らで出品ハウスを巡回審査いたしました。審査結果は次のとおりとなりました。

○3ha以上の部

一位　曲通農機具利用組合
二位　原　元
二位　小林　護
三位　長岡　章
三位　児玉　孝司
三位　長沼　芳秀

○3ha未満の部

一位　小林　実
二位　野内　桝蔵
二位　瀬下　茂明
三位　野内　庄衛
三位　長谷川　稔
三位　曽山　佳夫

尚、普及所より、全体に硬化不足と徒長ぎみで、一部に老化苗、馬鹿苗病の発生がみられたとのことでした。

◀ 品評会審査風景

□寄附金を頂戴

大字月潟の高野三也さんから還暦を迎えた記念に、社会福祉に役立てて欲しいと二万円のご寄附をいただきました。

村では有効に使わせていただきます。ありがとうございました。